

2004年度 使用済自動車の再資源化等の実施状況

1. 対象期間 2005年1月1日～2005年3月31日

2. 再資源化等の状況

・新たに構築した引取・再資源化等の仕組みにより、引き取った3品目は着実に再資源化等を実施。

	ASR (※1)	エアバッグ類 (※3)	フロン類
引取台数	合計台数 14,671台	合計台数 1,049台	合計台数 9,437台
	引取使用済自動車台数 13,592台	回収台数 137台	引取台数CFC 4,764台
	委託全部利用投入解体自動車台数 1,079台	作動台数 912台	引取台数HFC 4,673台
引取重量 引取個数	合計重量【A】 1,529,579kg	一部取外回収／一部車上作動台数 0台	
	引取ASR重量 1,415,119kg	合計個数 2,139個	合計重量 3,309kg
	委託全部利用投入ASR相当重量 114,460kg	取外回収個数(※4) 238個	引取重量CFC 1,574kg
	減量されたASR重量【B】 26,916kg	車上作動個数 1,901個	引取重量HFC 1,735kg
再資源化 重量	合計重量 (①+④)【C】 776,442kg	再資源化施設の引取重量【D】 12.2kg	—
	①リサイクル施設(※2)再資源化重量(②-③) 663,531kg		
	②リサイクル施設投入重量 769,229kg		
	③リサイクル施設排出残さ重量 105,698kg		
④委託全部利用再資源化重量(⑤-⑥) 112,911kg	再資源化の重量【E】 11.5kg		
	⑤委託全部利用投入ASR相当重量 114,460kg		
	⑥委託全部利用排出残さ重量 1,549kg		

注) ※1…ASR: Automobile Shredder Residue=自動車シュレッダーダスト

※2…再資源化施設の基準適合状況は、豊通リサイクル(株)のホームページ(下記URL)をご参照ください。

<http://www.toyotsurecycle.co.jp/ASR/hikitori.html>

※3…エアバッグ類のリサイクルには、取り外して回収する方法と、車上作動処理をする方法の2つがあります。

※4…エアバッグ類の取外回収台数、取外回収個数は指定引取場所に引き取った数です。

3. 基準の遵守状況

・省令26条に定められた再資源化率はASR、エアバッグ類ともに基準を達成。

		ASR	エアバッグ類
再資源化率	実績	50% (※5)	94% (※6)
	基準	30%以上 (05年度～09年度)	85%以上

注) ※5…上記2の表の

【C】 / (【A】 + 【B】)

※6…上記2の表の【E】 / 【D】

4. 払渡しを受けた預託金および再資源化等に要した費用

・3品目とも再資源化等に要した費用が払渡しを受けた預託金を上回る。

	3品目合計			
		ASR	エアバッグ類	フロン類
払渡しを受けた預託金	74,222,180円	53,186,180円	1,690,150円	19,345,850円
再資源化等に要した費用	79,658,099円	55,475,506円	2,980,855円	21,201,738円
収支	△ 5,435,919円	△ 2,289,326円	△ 1,290,705円	△ 1,855,888円

再資源化等の実績の修正について

上記の2004年度再資源化等の実績は、公表日時点（2005年6月16日）のものであります。公表後、一部の再資源化委託施設の実績修正が行なわれたため、下記項目の数値を修正いたしました。（2006年6月7日）

(修正項目)	(誤)	(正)
ASR再資源化合計重量	776,442kg	⇒ 764,890kg
ASRリサイクル施設再資源化重量	663,531kg	⇒ 651,979kg
ASRリサイクル施設排出残さ重量	105,698kg	⇒ 117,250kg
ASR再資源化率実績	50%	⇒ 49%

以上